LakeWood

製造発売元：コイズミファニテック株式会社

保存用

DRK-2AI-LWBE

コイズミ２段ベッド　組立説明書（保証書付き）

このたびはコイズミベッドをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立てしてください。
●事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立てしてください。
●使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
●組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立てていただくために、大切に保存してください。
●文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

組立説明書のマークについて

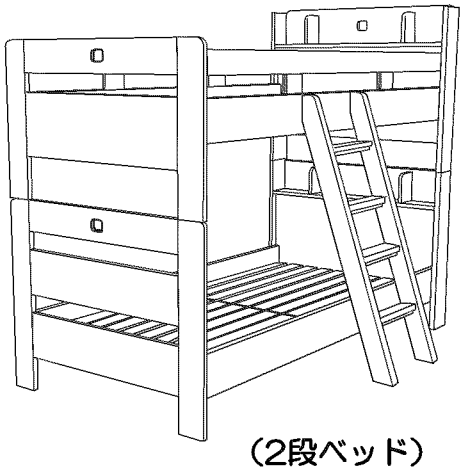
●この説明書では下記のマークを付けて、お守りいただく内容を説明しています。
　⚠ 気をつけていただきたい注意内容
　❗ 必ず行っていただきたい指示内容
●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は、大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

■組立の前に

●本製品の組み立てにあたり、［＋］ドライバーを用意ください。

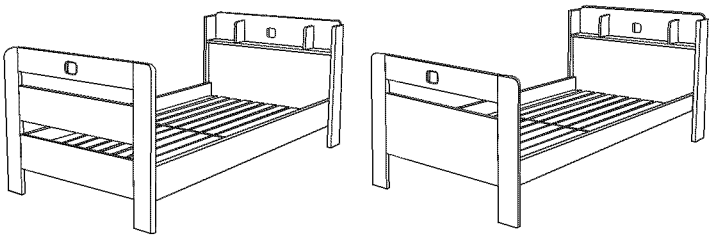
❗ ベッドは、重量がありますので十分注意し必ず2人以上で作業を行ってください。

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



（2段ベッド）

2段ベッド、又はローベッド2台としてご使用いただけます。
組立の前に、いずれかをお決め頂き、組立を行なってください。



（ローベッド）

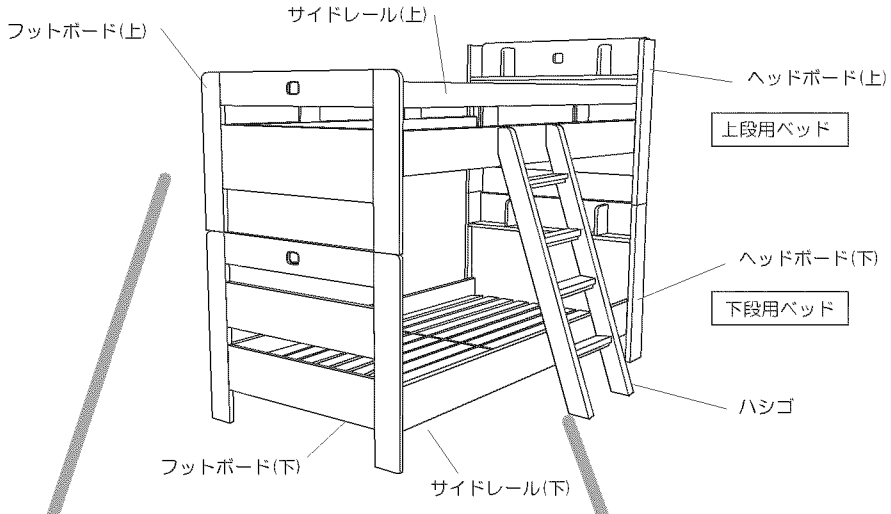
●展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
●力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

目次

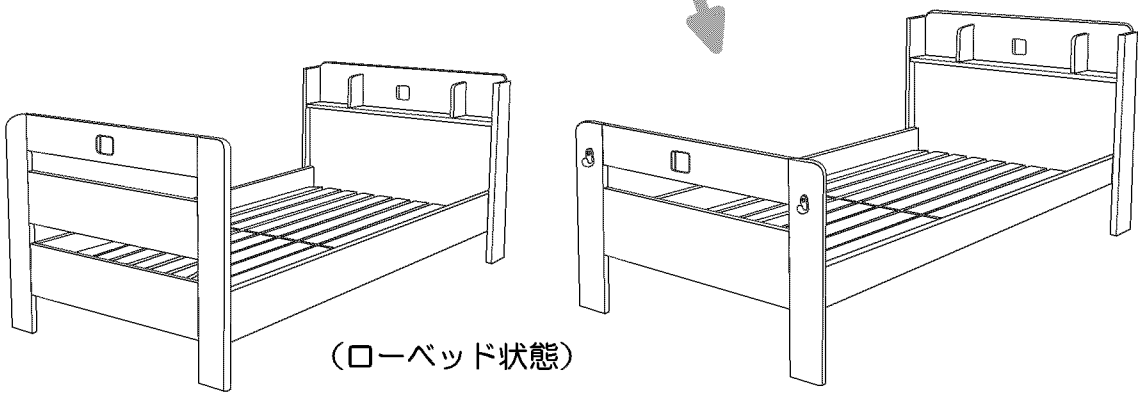
1 各部の名称…… P2
2 付属品 …… P2
3 組立方法 …… P3～P6
4 2段ベッドからローベッドへの組替……P7
5 使用方法……P7
6 分解と組替時のお願い……P8
7 コイズミ学習家具保証書……P8
8 お客様ご相談窓口……P8

品番　SDM-806 AL

1　各部の名称

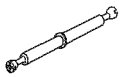
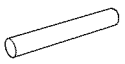


（2段ベッド状態）



（ローベッド状態）

2　付属品　（付属品がすべてそろっているかご確認ください。）

A ボルト(M6×20mm)	B 回転金具	C W連結ピン	D 穴埋めキャップ	E ナット用キャップ	F 金属ピン
GKU4BA620	SZC8MK123	GKU4MB21W	SZC9AC18R	SZC9DC06R	DRK2SP180
					
×24	×16	×8	×20	×6	×4

G カバンフック	H ボルト(M6×15mm)	I 樹脂カバー（大）	J 樹脂カバー（小）
GKU4KF90R	GKU4BU615	SZCTUKPDV	SZCTUKPCV
×2	×2	×8	×4

※枠内の９桁表記は、部品品番となります。
（部品に関してのお問い合わせは、この部品品番でお願い致します）
※（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。）

⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
➡お子様が飲み込むことがあります。
⚠ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
➡部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

3　組立方法

（組立は必ず二人以上で行ってください。）

(1)　2段ベッドの組立

❶ 「ヘッドボード下」及び「フットボード下」の内面各4箇所のナット部にボルト(M6×20mm)計8本を取付けます。（図-1を参照ください）

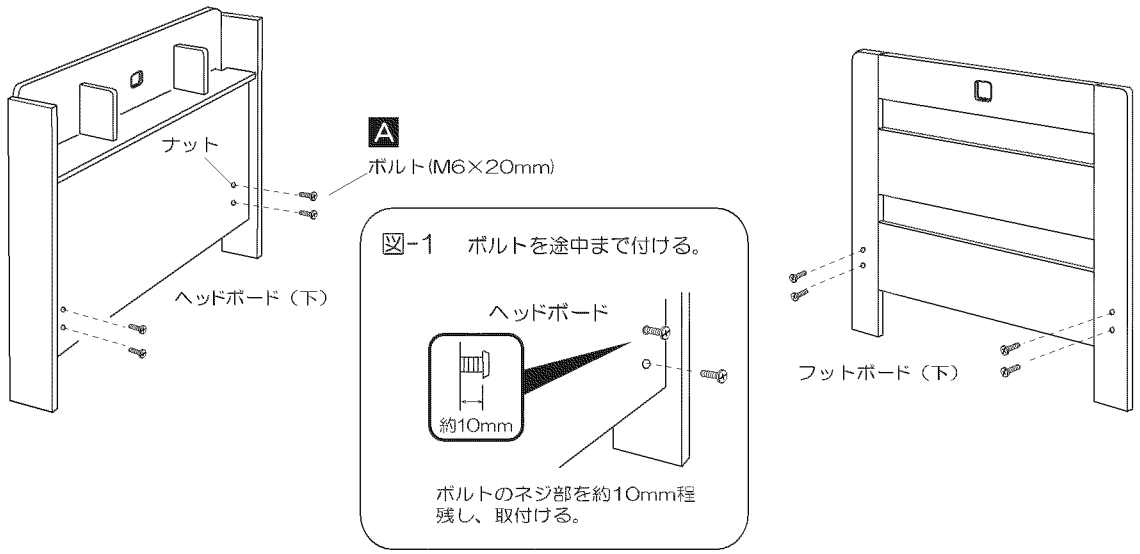


図-1　ボルトを途中まで付ける。

ボルトのネジ部を約10mm程残し、取付ける。

❷ 「サイドレール下」のL金具(大)を ① で取付けた「ヘッドボード下」及び「フットボード下」のボルトに引掛けます。

4箇所、引掛け終わりましたら、ボルトを締めてください。(図-2を参照ください)

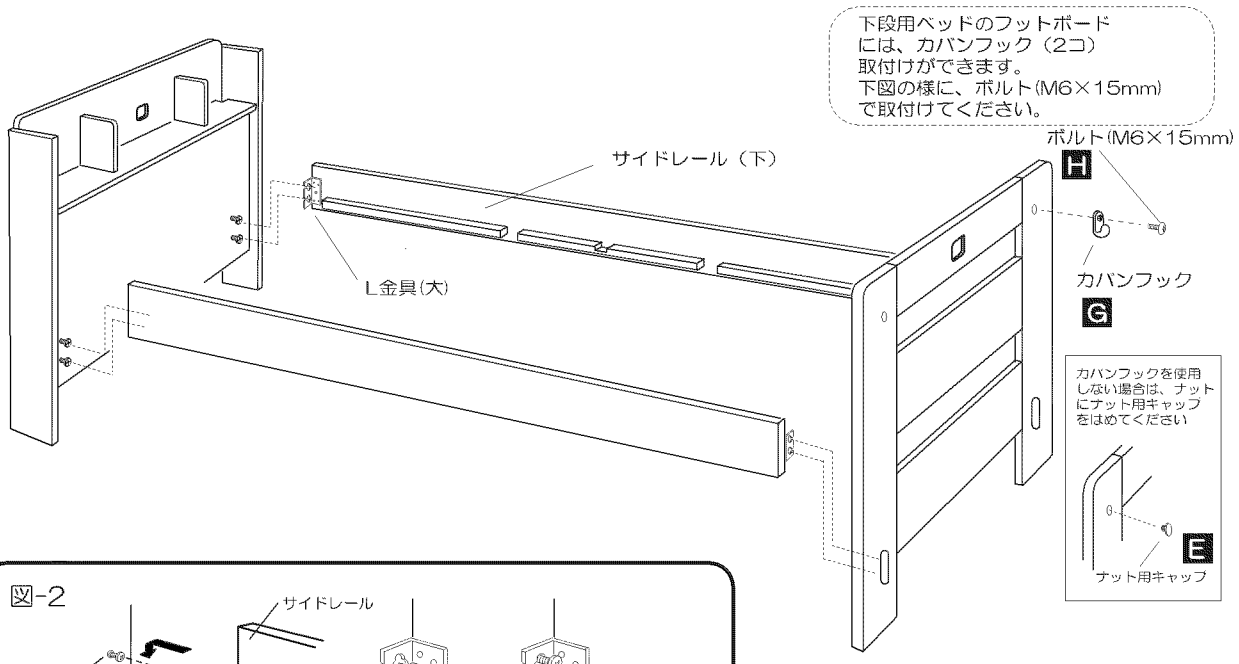
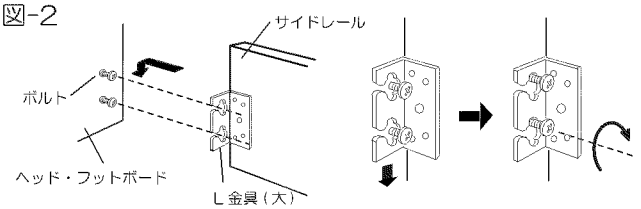


図-2



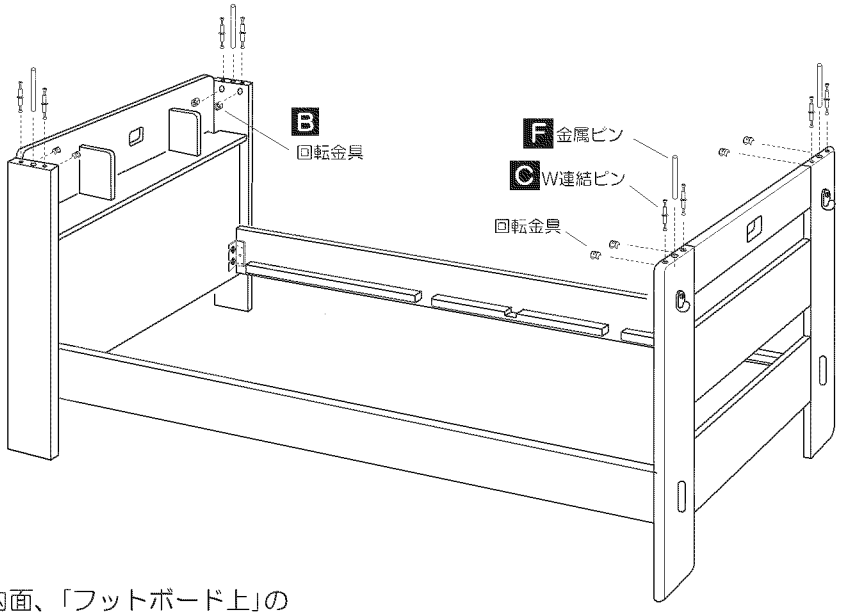
L金具(大)の穴にボルトを通し
L金具(大)をボルトに引掛ける。

L金具(大)がボルトにかかった状態でボルトを締める。

3　組立方法

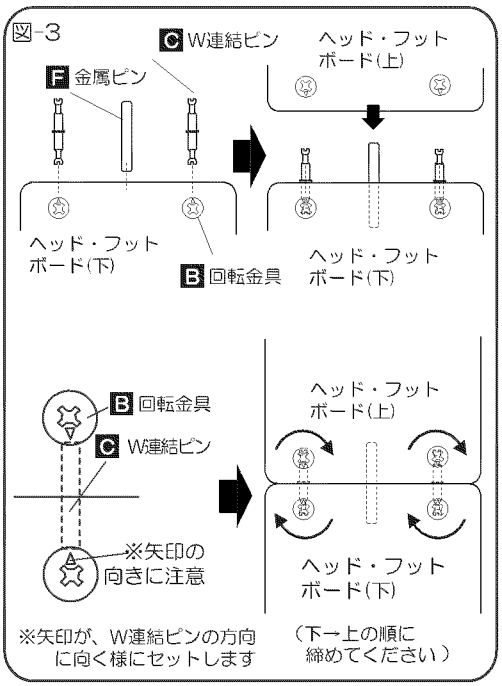
（組立は必ず二人以上で行ってください。）

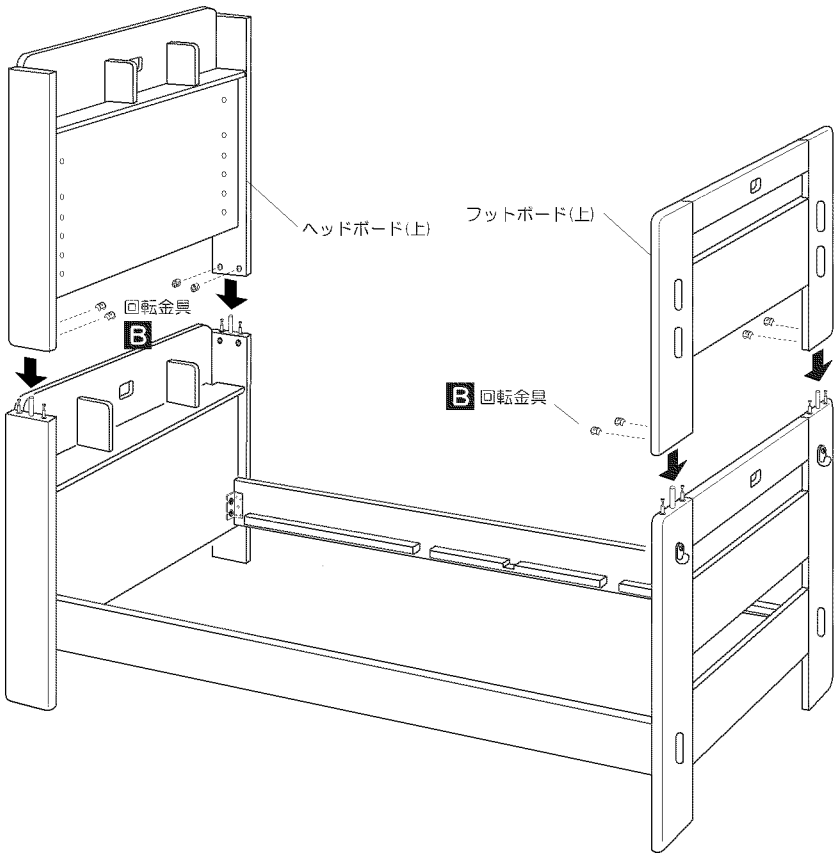
③「ヘッドボード下」側板の上部内面、「フットボード下」の上部内面に回転金具を 図-3の指示方向通りはめ、次にW連結ピンを上より差し込み、回転金具を矢印方向に回し固定します。
金属ピン合計4本をW連結ピン2本の間の穴に差し込みます。



④「ヘッドボード上」側板の下部内面、「フットボード上」の下部内面に、回転金具を 図-3の指示方向通りはめ、③で組み上げた下段ベッド上部のW連結ピン及び金属ピンの位置と「ヘッドボード上」「フットボード上」の各底部分の穴に位置を合わせ重ねます。

重ね終わりましたら、「ヘッドボード上」「フットボード上」に取付けた回転金具を図-3に従い回し上下のボードを固定します。





3 組立方法

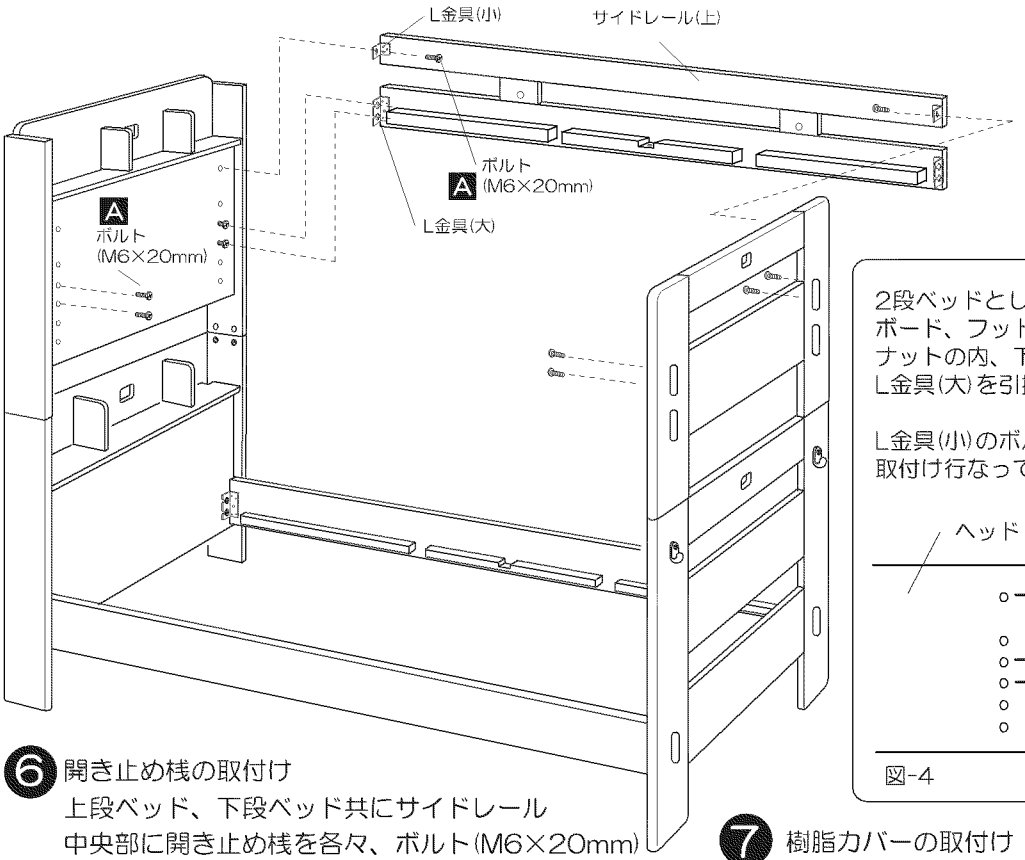
（組立は必ず二人以上で行ってください。）

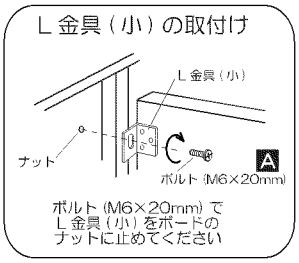
5 「ヘッドボード上」「フットボード上」の内面(図-4)の位置にボルト(M6×20mm)を各箇所2本、合計8本取付け②と同様に「サイドレール上」のL金具(大)をボルトに引掛けます。

※注：2段ベッドにした状態とローベッドの状態で、ヘッド・フットボードに対してのサイドレールの高さ位置が変わりますので、(図-4)の位置設定を間違わない様、ご注意お願いします。

「サイドレール上」のL金具(小)をボルト(M6×20mm)で止めます。

片側の「サイドレール上」の取付けが終わりましたらもう片方の取付けも同様に行なってください。





2段ベッドとしてご使用の場合は、ヘッドボード、フットボード共に縦方向6箇所のナットの内、下図の2箇所に、L金具(大)を引掛けてご使用ください。

L金具(小)のボルト止めも下図の位置に従い取付け行なってください。

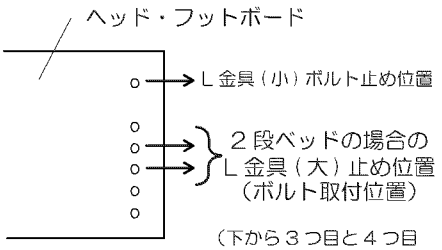
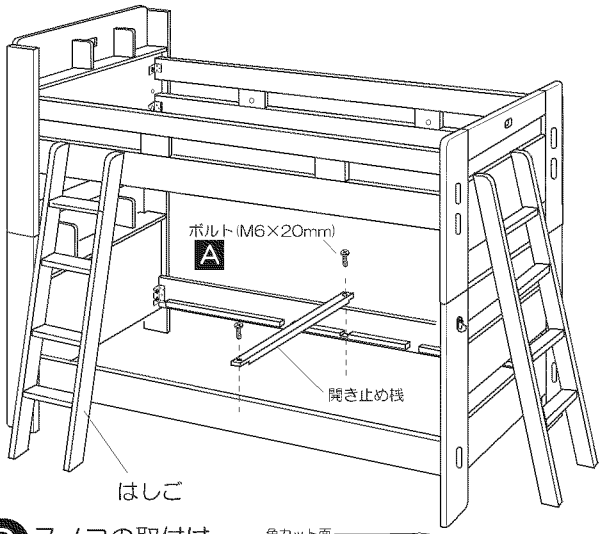


図-4

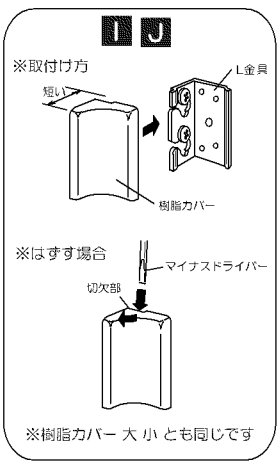
6 開き止め桟の取付け

上段ベッド、下段ベッド共にサイドレール中央部に開き止め桟を各々、ボルト(M6×20mm)2本で止めてください。



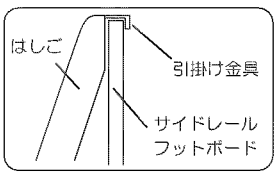
7 樹脂カバーの取付け

L金具(大、小)に樹脂カバー(大、小)をかぶせます。下図のように、樹脂カバーの短い方の辺をパネルに沿わしながら、L金具に対し平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取付します。はずす場合はマイナスドライバー等の先の平らな工具を樹脂カバーの切欠部にあてがい軽くこじてはずしてください。



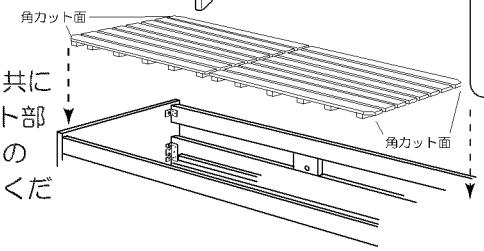
8 ハシゴの取付け

ハシゴは、サイドレール側フットボード側　どちらでも取付けできます(左図参照)。お部屋のレイアウトに合わせお決めください。



9 スノコの取付け

上段ベッド、下段ベッド共に各2枚のスノコを角カット部を外向きにして、ベッドのスノコ受桟の上に載せてください。



3 組立方法

（組立は必ず二人以上で行ってください。）

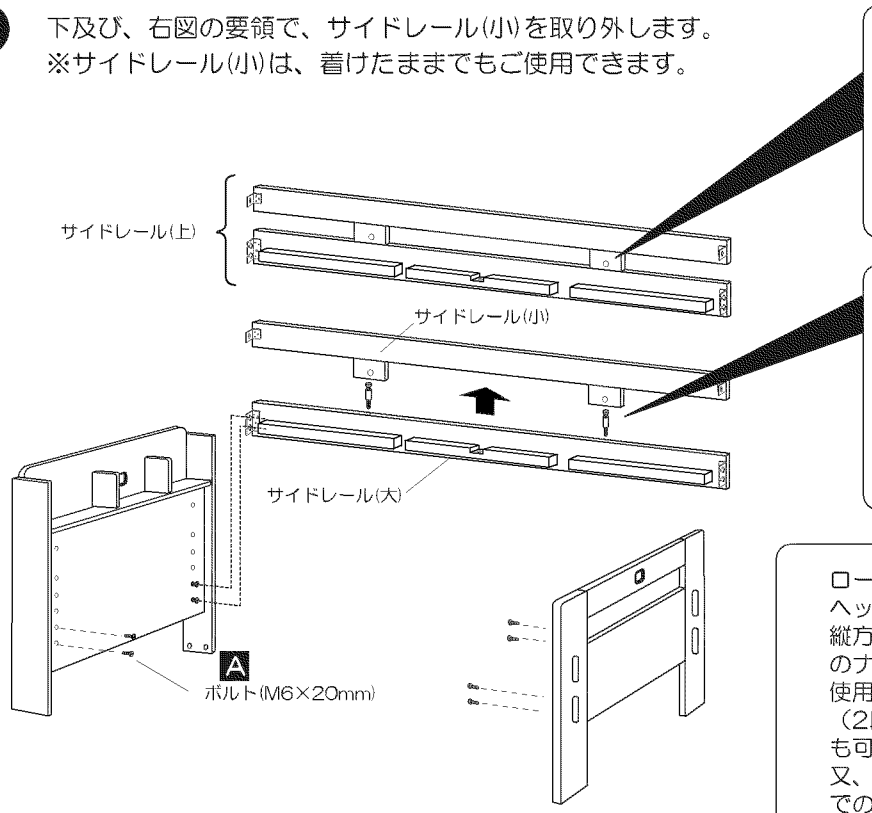
(2)-1 ローベッドの組立(下段ベッド用)

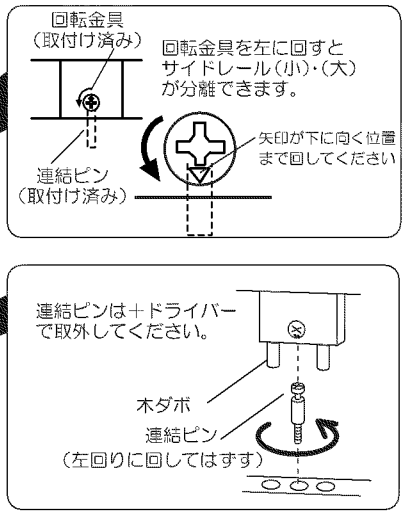
❶ 下段用ベッド

3ページ ①、②及び5ページ⑥、⑦の組立順に従い、組立を行なってください。

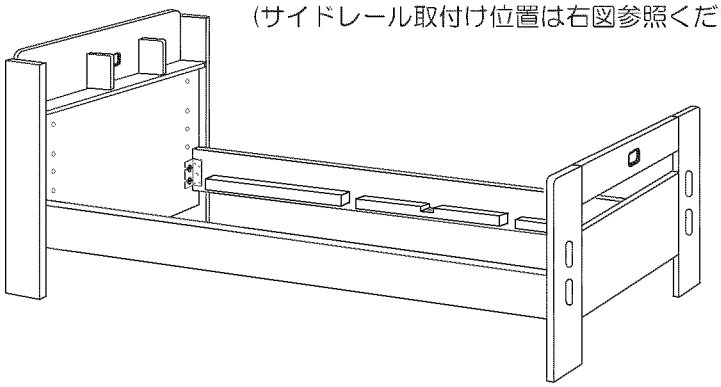
(2)-2 ローベッドの組立(上段ベッド用)　上段用ベッドをローベッドとして組立てる場合

❶ 下及び、右図の要領で、サイドレール(小)を取り外します。
※サイドレール(小)は、着けたままでもご使用できます。

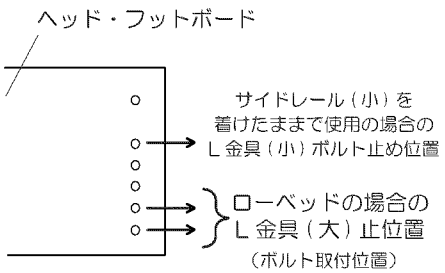


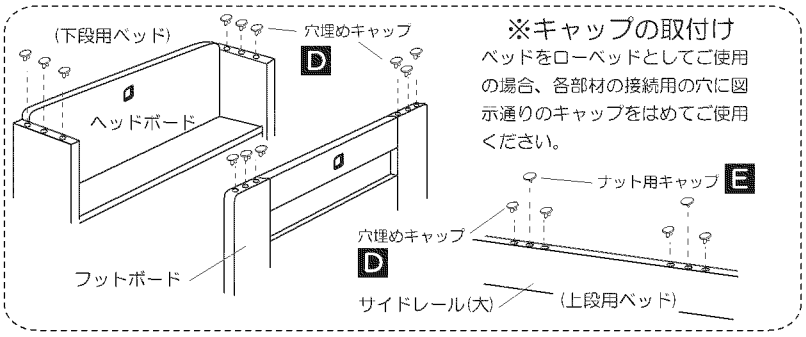


❷ ボルト(M6×20mm)をヘッドボード　フットボードの内面に取付け、サイドレール(大)を引掛け、ボルトを締めます。
（サイドレール取付け位置は右図参照ください。）



ローベッドとしてご使用の場合は、ヘッドボード、フットボード共に縦方向6箇所のナットの内、下2つのナットにL金具(大)を引掛けてご使用ください。
（2段ベッド状態の位置でのご使用も可能です）
又、サイドレール(小)をつけたままでの使用もできます。その場合は、L金具(小)のボルト止めも下図に従い行なってください。





※キャップの取付け
ベッドをローベッドとしてご使用の場合、各部材の接続用の穴に図示通りのキャップをはめてご使用ください。

○開き止桟の取付……5ページ❻を参照ください。

○樹脂カバーの取付…5ページ❼を参照ください。

○スノコの取付……5ページ❾を参照ください。

4　2段ベッドからローベッドへの組替え

❶ 3ページ～5ページの2段ベッド組立の逆の手順で上段ベッドをはずしてください。

❷ 下段ベッドは、上段ベッドをはずして上段ベッドとの接続部品を取除くと、そのままご使用いただけます。

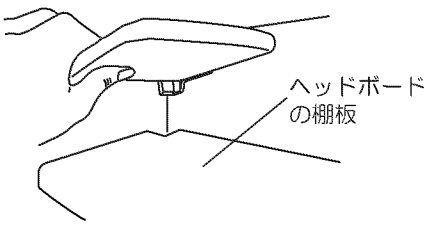
上段ベッドとの接続部品を取除いたあと、ヘッドボード　フットボードの上部の穴を穴埋めキャップで塞いで、ご使用ください。（6ページ：キャップの取付けを参照ください）

❸ 上段ベッドは、一旦取はずしたのち改めてローベッドの組み立て手順（6ページ ❶ ❷）を参照いただき、組立を行なってください。

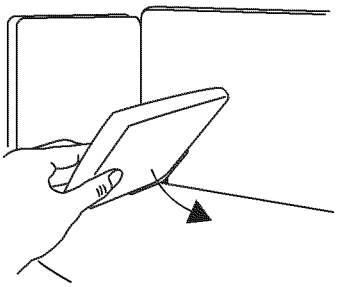
5　使用方法

❶ 可動仕切板の取付け方法

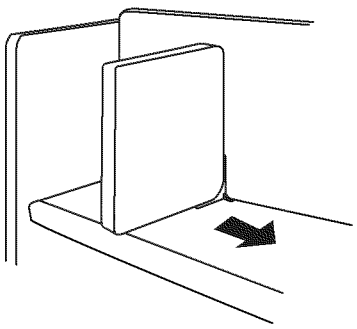
ヘッドボード（上）（下）の棚板欠き取り部分に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んでください。



差し込んだ状態で可動仕切板を垂直におこして宮固定棚にはめ込んでください。

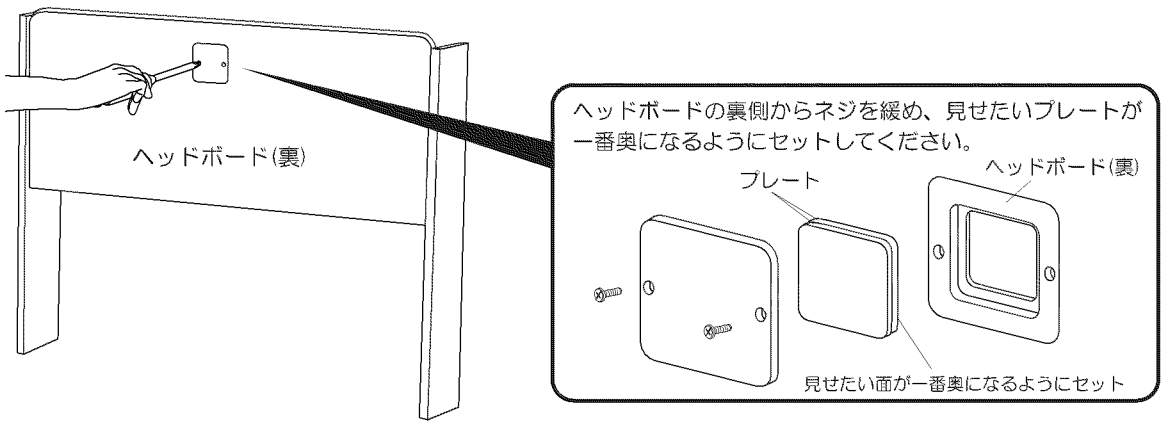


横にスライドさせて使用してください。



❷ ヘッドボード付替え用プレートの付替え方法

ヘッドボード付替え用プレートは、2枚（表裏4色）より選んでお使いいただけます。
また、お気に入りの写真や色紙などをプレートサイズにカットし、差し込んでいただくとオリジナル仕様としてお使いいただけます。



6 分解と組替時のお願い

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- 分解や組立ての際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組立てがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 分解・組立て方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、
- 組み替えの際には一度ご確認ください。http://kagu.koizumi.co.jp/

7 コイズミ学習家具保証書

＜無料修理規定＞

1.組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合

3.本書は日本国内においてのみ有効です。

4.本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

＊ご販売店様へ　必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	SDM-806 AL （引出し内の白いラベルで品番をご確認ください。）	
お客様	お名前	
	ご住所　〒 電話番号（　　）　　－	
お買い上げ日		販売店名・住所・電話番号
年　月　日		
保証期間（お買い上げ日より）		
3ヶ年		

（お願い）
お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。

8 お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇お客様相談室　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番30号　TEL06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番30号

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。